

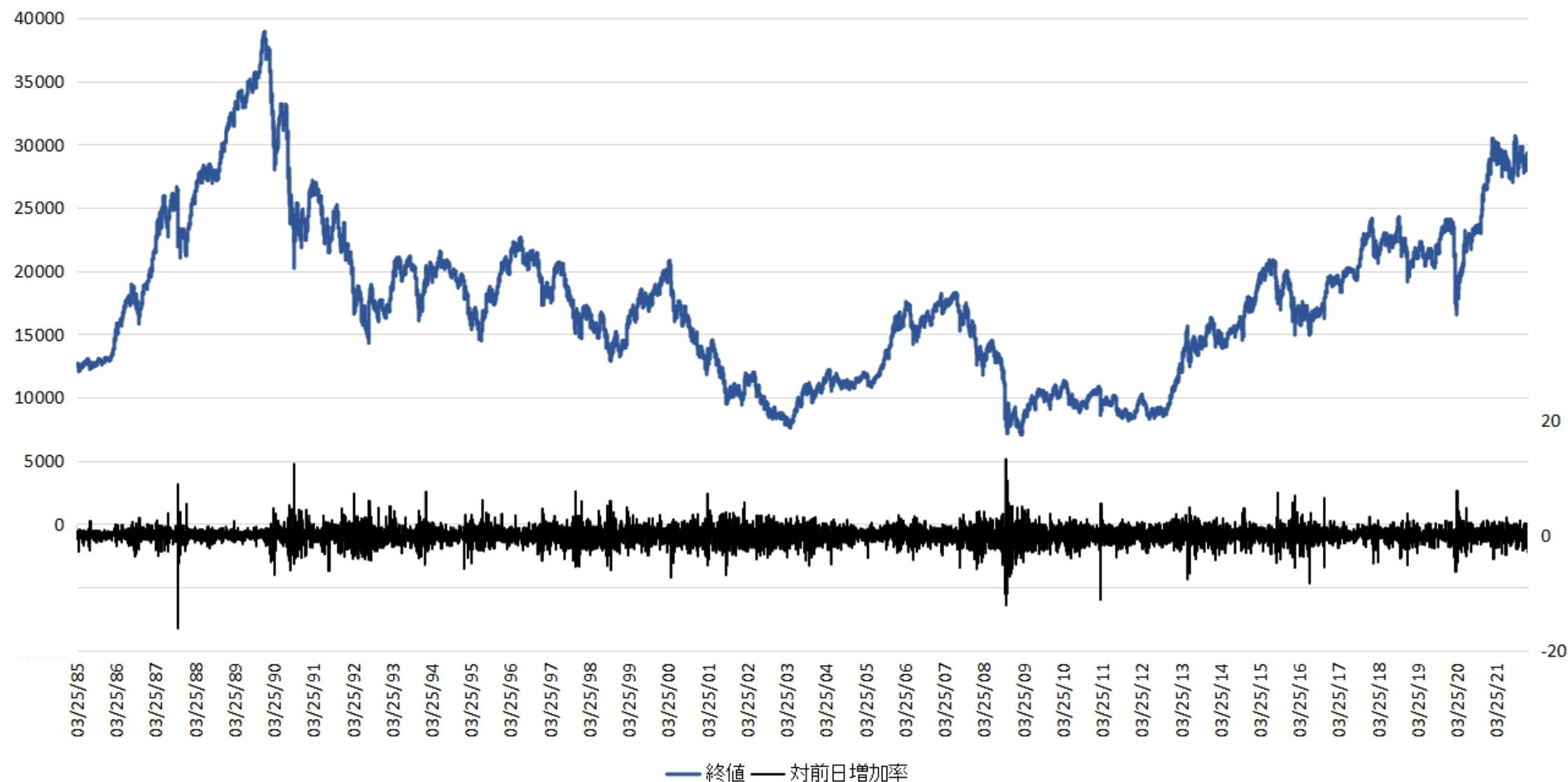
●データ期間： 1985年3月25日～2022年1月7日

●出来事：

プラザ合意（1985年9月22日）、ブラック・マンデー（1987年10月19日）、
消費税導入3%（1989年4月1日）、日経平均最高値（1989年12月29日）以降バブル崩壊、
ソビエト崩壊（1991年12月）、阪神淡路大震災（1995年1月17日）、
1ドル79.95円超円高（1995年4月）、消費税5%（1997年4月1日）、
アジア金融危機（1997年7月）、山一証券倒産（1997年11月24日）、ITバブル崩壊（2000年）、
リーマン・ショック（2008年9月）、政権交代民主党へ（2009年8月）、
東日本大震災（2011年3月11日）、日銀の異次元緩和（2013年4月）、
消費税8%（2014年4月1日）、日銀のマイナス金利政策（2016年2月）、
UKのEU離脱決定（2016年6月23日）、消費税10%・軽減税率導入（2019年10月1日）、
2020年初めから新型コロナ流感

日経平均 225 (1985年3月25日～2022年1月7日)

終値 (左軸, 単位: 円) と対前日増加率 (右軸, 単位: %)



●一般に， 2つの図から，

- ・ 好況時→株価上昇（上昇期）→株価変動（変動幅， すなわち， 分散）が小さい
- ・ 逆に， 不況時→株価変動が大きい→経済は不安定
- ・ したがって， 株価変動の大きさはリスクの指標と見なせる
- ・ リスクは， その時々^々の経済状況によって変動する